

新型コロナウイルス感染症対策について

ストライダーエンジョイカップでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を独自に基本施策とするとともに、施設と連携を取り、安全な環境にて大会を実施いたします。

ご参加いただくお客さまにおかれましても、感染しない・させないを実現して、咳エチケットや手洗い等の感染対策にご協力いただきますようお願いいたします。

また、発熱などの症状がある方は、大会への参加はできません。

発熱がなくても体調不良の方はご参加・応援をご遠慮頂く等ご配慮くださいますようお願いいたします。

※入場時の検温など、詳細は大会参加案内に記載いたしますのでご確認ください。

対応事項とご協力のお願い

①37.5℃以上の発熱、咳、鼻水、悪寒、関節痛、倦怠感、息苦しさ、体が重く感じる、疲れやすい、のどの痛みなど風邪の症状又は味覚・臭覚異常がある方は、ご来場をご遠慮ください。

②会場の行き帰り（移動手段）については、極力公共交通機関の利用を避け、自家用車をご利用ください。

③会場によってはレース参加者とそのご家族以外の方の入場を制限することがあります。制限する場合は、【選手1名につき保護者2名まで+兄弟（家族）】となります。会場ごとの制限については、事務局までお問い合わせください。

④会場へのアルコール類の持ち込み、および会場での飲酒行為は禁止します。

⑤会場では参加者、同伴者の皆様全員に検温を行います。検温の結果発熱がないことが分かるように「検温済みリストバンド」を装着していただくことがあります。

⑥参加受付時など、走行を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用し、咳エチケットにご協力ください。ご使用中は、必ず保護者の方がお子さまから目を離さないようにご注意ください。2歳未満のお子さまには窒息の恐れがあるため使用しないでください。

※熱中症のリスクがあるため、マスク着用をする際は保護者の方が熱中症予防にご留意ください。

⑦他の参加者がマスクを着用していない事を理由に誹謗中傷する事は絶対にしないでください。

⑧会場入場時に検温を実施する可能性があります（同伴者も）、37.5℃以上の方は入場できません。

⑨密を避ける為、参加カテゴリーの受付開始時間になってからご来場ください。

⑩受付列の間隔、スタート招集列の間隔確保。

⑪スタート招集の付き添いは1名までとする。

⑫会場内にアルコール消毒のスプレーを設置し、保護者で安全に配慮する

⑬レース中に守ってほしいこと

・競技中はマスクが汗に濡れ、呼吸ができなくなる危険性があるため、レース中の装着は出来ません。

・大声での応援などの抑制。

※飛沫を伴う可能性がある大声での声援はしないでください。

※直接接点となるハイタッチ、近距離（2m以内）及び集団での応援は極力お控えください。

⑭試走は一人一回とさせていただきます。（ゼッケンの若い番号順に試走が出来ますので、自分のゼッケン番号が呼ばれるまでは近くで待機しててください。）

※スタート練習はありません。

⑮表彰式の中止または縮小（表彰状・副賞は受付テントにて配布）。

⑯がんばったで賞の読み上げ割愛。

⑰パフォーマンスショーの割愛。

⑱スタッフのマスク着用をはじめ、感染防止の他、発熱などの体調管理の徹底。

⑲ドリンク・食べ物、マスク等のごみは各自密閉してお持ち帰りください。

※必ず、ごみを密閉するビニール袋などを持参してごみが散乱しないようにしてください。

※マスクや飲み残しのドリンク等を会場では絶対に捨てないでください。

⑳競技終了後は極力速やかにご退場いただくと共に、大会後の懇親会等行う場合も三つの密を避けてください。

㉑その他、主催者及び会場管理者の指示、誘導があった場合は必ず従ってください。運営スタッフが本イベントの進行の妨げとなる行為と判断した場合は、ご退場いただく場合があります。

㉒終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに大会事務局までお電話又はメールにてご報告ください。

※感染予防策は状況により変更します。

上記ガイドラインをもとに、消毒液などの設置、会場内のソーシャルディスタンスサインの設置、こまめな消毒などの実施対策を行います。